

2009年10月7日  
株式会社日立製作所

虎ノ門・六本木地区に建設予定の大型複合ビル等の昇降機 30 台を一括受注  
階間調整機能付き超高速・大容量ダブルデッキエレベーター10 台を含むエレベーター24 台と  
エスカレーター6 台を受注

株式会社日立製作所(執行役会長兼執行役社長:川村 隆ノ以下、日立)は、虎ノ門・六本木地区市街地再開発組合(理事長:浜田 尚子)が東京都港区虎ノ門・六本木地区にて進めている「虎ノ門・六本木地区第一種市街地再開発事業」の中核施設である、地下4階、地上47階建ての高さ約200mとなる大型複合ビル等の昇降機全数にあたる30台を一括受注しました。

近年、高層ビル建設の増加に伴い、各階のフロアを最大限活用するためにエレベーター専有スペースの極小化と、エレベーターの輸送能力の向上が求められています。このようなニーズを背景に、超高速ダブルデッキ(2階建て)エレベーターは乗りかごを上下2段に連結することで通常のエレベーターの昇降空間を保ちながら、2倍の利用者を輸送することができるとともに、高速輸送も可能なことから、大きな注目を集めています。

日立は、2003年に「六本木ヒルズ」向けに分速300m、積載質量2,900kg(1,450kg×2、定員44人)のダブルデッキエレベーターを納入し、2008年には「上海環球金融中心」向けに分速480m、積載質量3,600kg(1,800kg×2、定員48人)の世界最大級のダブルデッキエレベーターを納入するなど、国内外の超高層ビル向けに、超高速・大容量のダブルデッキエレベーターを多数納入してきましたが、今回の受注はこれらの納入実績が高く評価されたものです。

今回日立が受注した昇降機は、分速360m、積載質量2,700kg(1,350kg×2、定員40人)の超高速・大容量のダブルデッキエレベーター5台を含む、エレベーター全24台と、エスカレーター6台の合計30台です。本計画のような大型複合ビルでは、各階の用途によって階間寸法が異なるため、今回納入する全てのダブルデッキエレベーターには、上かごと下かごの距離を着床階の階高に合わせて階毎に変更、調整することができる階間調整機能を搭載しています。

なお、日立の昇降機が納入される今回の大型複合ビルは、「緑の生活都心」をコンセプトに、住宅・事務所・商業施設による複合的都市機能の整備を図るとともに、従来より更に緑化を発展させた緑地計画を実現し、CO2削減に寄与する省エネ機器を採用するなど、環境に最大限配慮した計画に基づくもので2012年6月に竣工する予定です。

日立は、今後も日本や中国など、超高層ビルの需要が見込まれる地域に、超高速・大容量のダブルデッキエレベーターをはじめとする最新のエレベーター・エスカレーターを積極的に展開し、事業拡大を図っていきます。

### 今回受注した主なダブルデッキエレベーターの概要

項 目	仕 様	
用 途	オフィス用	オフィス用
最高速度	360m/分	300m/分
積載質量	1,350kg×2	1,350kg×2
定 員	20人×2	20人×2
昇降行程	190.8m	157.25m
台 数	5台	5台
階間調整機能	有り	有り

### 「虎ノ門・六本木地区第一種市街地再開発事業」の概要

所 在 地: 東京都港区六本木1丁目、虎ノ門5丁目

延 床 面 積: 約 14.4 万 m<sup>2</sup>

建 物 規 模: 地上高約 200m

階 数: 複合棟 地上 47 階、地下 4 階

住宅棟 地上 6 階、地下 2 階

用 途: オフィス、商業施設、住宅など



外観イメージ

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---